

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症情報センター：宮崎県健康増進課・宮崎県衛生環境研究所

■ 宮崎県第8週の発生動向

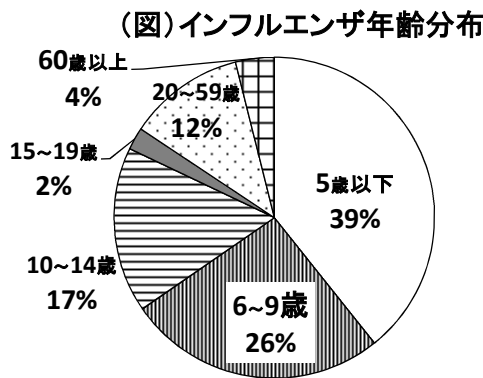
定点医療機関からの報告総数は2,778人(定点あたり55.9)で、前週比84%と減少した。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

前週に比べ増加した主な疾患は水痘で、減少した主な疾患はインフルエンザであった。

【インフルエンザ】

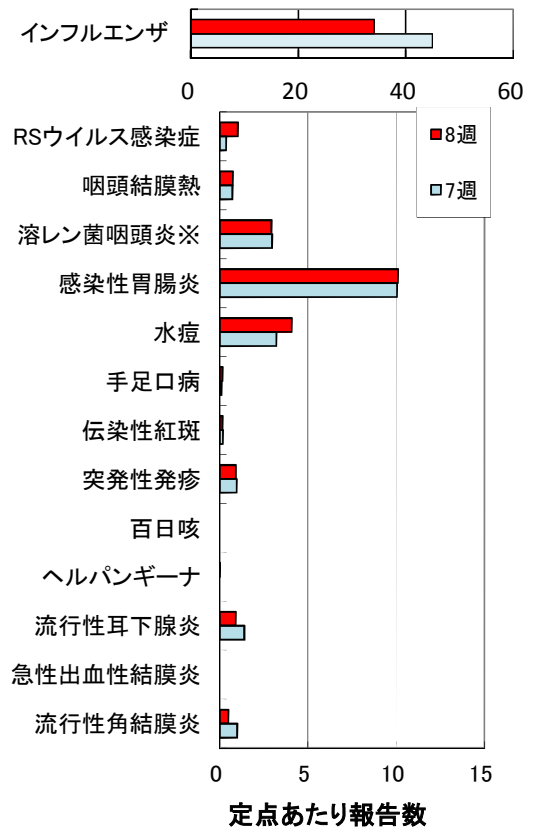
・報告数は2,014人(34.1)で前週比76%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値(15.5)の約2.2倍である。都城(43.9)・宮崎市(42.7)・小林(39.0)保健所からの報告が多い。年齢分布を(図)に示す。



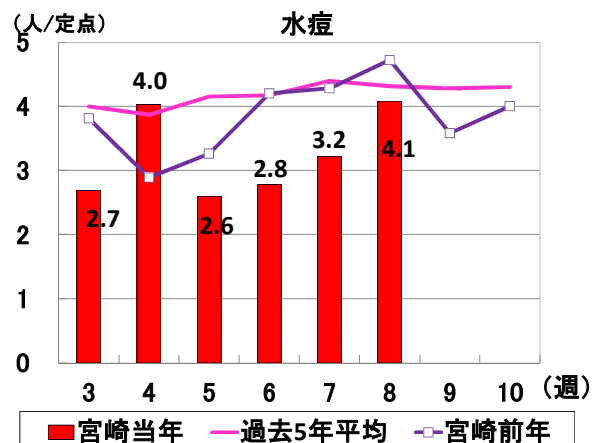
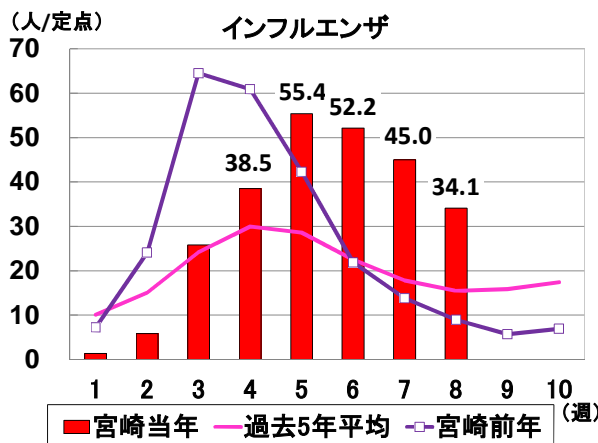
【水痘】

・報告数は147人(4.1)で前週比127%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値(4.3)と同程度である。延岡(5.8)・都城(5.2)保健所からの報告が多く、年齢別では1歳から4歳で全体の約8割を占めた。

《前週との比較》



※A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



★基幹定点からの報告★

○マイコプラズマ肺炎：延岡(1人)保健所から報告された。患者は3歳で、病原体は *Mycoplasma pneumoniae* であった。

□ 流行警報開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報開始基準値超過疾患
宮崎市	インフルエンザ(42.7)
都城	インフルエンザ(43.9)
延岡	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(10.5)
日南	なし
小林	インフルエンザ(39.0)、感染性胃腸炎(24.3)
高鍋	インフルエンザ(34.8)
高千穂	なし
日向	なし
中央	インフルエンザ(35.5)

流行警報開始基準値：インフルエンザ(30.0)、
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8.0)、
感染性胃腸炎(20.0)

■ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症：報告なし。
- 2 類感染症：結核 2 例。
- 3 類感染症：報告なし。
- 4 類感染症：報告なし。
- 5 類感染症：急性脳炎 1 例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	病型	症状
2類	結核	宮崎市	30歳代	肺結核	寒気、倦怠感
		延岡	30歳代	無症状病原体保有者	—
5類	急性脳炎	宮崎市	2歳	病原体不明	発熱、けいれん、意識障害

	疾患名	報告保健所	年齢群	症状	その他
5類	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	宮崎市	60歳代	ショック、腎不全、DIC、軟部組織炎、急性呼吸窮迫症候群、全身性紅斑性発疹	皮膚培養より、 <i>S. pyogenes</i> を検出 両下肢を中心（特に左）に紫斑有り

■ 全国第7週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は 50.2 で、前週比 93%と減少した。今週増加した疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で、減少した主な疾患はインフルエンザであった。

インフルエンザの報告数は 174,871 人 (35.4) で、前週比 88%と減少した。大分県 (52.3)、埼玉県 (50.4)、秋田県 (48.2) からの報告が多く、年齢別では 5 歳以下が全体の 32%、6 歳から 9 歳が 27%、10 歳から 14 歳が 17%、15 歳から 19 歳が 3%、20 歳から 59 歳が 17%、60 歳以上が 4%を占めた。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は 7,411 人 (2.4) で、前週比 119%と増加した。富山県 (6.0)、大分県 (5.6)、福井県 (4.9) からの報告が多く、年齢別では 4 歳から 6 歳が全体の約 4 割を占めた。

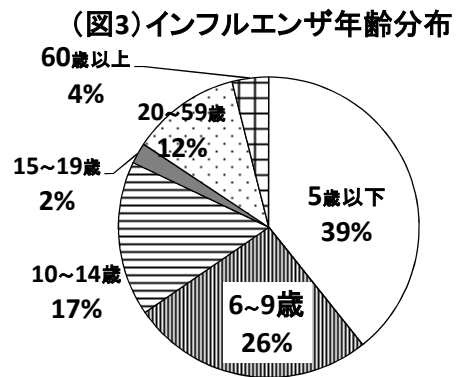
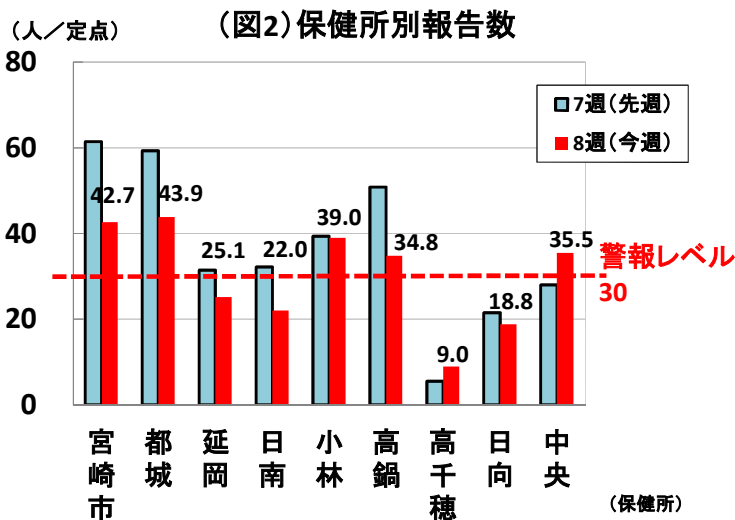
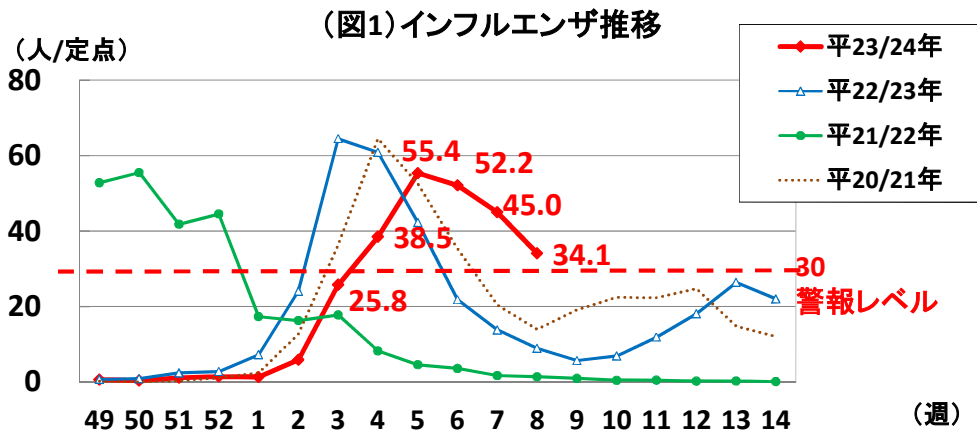
□ 全数把握対象疾患

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	354例				
3類感染症	細菌性赤痢	3例	腸管出血性大腸菌感染症	7例	腸チフス	2例
4類感染症	E型肝炎	2例	A型肝炎	2例	つつが虫病	1例
	デング熱	2例	マラリア	1例	レジオネラ症	10例
5類感染症	アメーバ赤痢	7例	ウイルス性肝炎	2例	急性脳炎	5例
	クリプトスポリジウム症	2例	クロイツフェルト・ヤコブ病	3例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4例
	後天性免疫不全症候群	15例	梅毒	6例	風しん	5例
	麻しん	9例				

■ インフルエンザ情報《県内第8週、全国第7週（再掲）》

□ 県内8週インフルエンザ発生動向

平成24年2月20日～2月26日までの1週間で2,014人（定点あたり34.1）の報告があり、前週の約8割に減少した（図1）。都城（43.9）・宮崎市（42.7）・小林（39.0）保健所からの報告が多い（図2）。年齢分布を（図3）に示す。



インフルエンザ 警報・注意報レベル状況

インフルエンザの定点あたり報告数と警報・注意報レベル発生状況

○: 警報レベル、△: 注意報レベル、— 警報・注意報レベルなし

保健所	今週 (8週)		1週前 (7週)		2週前 (6週)		3週前 (5週)		4週前 (4週)		5週前 (3週)	
	定点	状況	定点	状況	定点	状況	定点	状況	定点	状況	定点	状況
宮崎県全体	34.1	○	45.0	○	52.2	○	55.4	○	38.5	○	25.8	△
宮崎市	42.7	○	61.4	○	69.0	○	65.0	○	37.6	○	23.0	△
都城	43.9	○	59.3	○	60.0	○	77.4	○	41.2	○	15.4	△
延岡	25.1	△	31.4	○	55.7	○	50.9	○	37.1	○	31.3	○
日南	22.0	△	32.2	○	42.4	○	47.8	○	47.6	○	44.8	○
小林	39.0	○	39.4	○	55.4	○	66.4	○	70.6	○	34.0	○
高鍋	34.8	○	50.8	○	48.2	○	52.2	○	27.5	△	25.2	△
高千穂	9.0	—	5.5	—	11.0	△	24.0	△	24.0	△	12.5	△
日向	18.8	△	21.5	△	22.0	△	23.8	△	21.0	△	25.8	△
中央	35.5	○	28.0	△	25.5	△	21.5	△	36.5	○	22.0	△

□ 全国第7週インフルエンザ発生動向

平成24年2月13日～2月19日までの1週間で174,871人（35.4）の報告があり、前週比88%と減少した。大分県（52.3）、埼玉県（50.4）、秋田県（48.2）からの報告が多く、年齢別では5歳以下が全体の32%、6歳から9歳が27%、10歳から14歳が17%、15歳から19歳が3%、20歳から59歳が17%、60歳以上が4%を占めた。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2012年 第08週(02月20日～02月26日)

疾病名		第7週	第8週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	2655	2014	683	439	176	110	195	209	18	113	71
	定点あたり	45.00	34.14	42.69	43.90	25.14	22.00	39.00	34.83	9.00	18.83	35.50
RSウイルス 感染症	報告数	13	37	3	18	4	3		1		8	
	定点あたり	0.36	1.03	0.30	3.00	1.00	1.00	0.00	0.25	0.00	2.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	26	27	1	6	11	8				1	
	定点あたり	0.72	0.75	0.10	1.00	2.75	2.67	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	107	106	14	9	42	15	2	6		16	2
	定点あたり	2.97	2.94	1.40	1.50	10.50	5.00	0.67	1.50	0.00	4.00	2.00
感染性胃腸炎	報告数	362	364	67	83	38	38	73	25	6	31	3
	定点あたり	10.06	10.11	6.70	13.83	9.50	12.67	24.33	6.25	6.00	7.75	3.00
水痘	報告数	116	147	47	31	23	9	14	13	1	7	2
	定点あたり	3.22	4.08	4.70	5.17	5.75	3.00	4.67	3.25	1.00	1.75	2.00
手足口病	報告数	4	6		2		1	2	1			
	定点あたり	0.11	0.17	0.00	0.33	0.00	0.33	0.67	0.25	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	7	6	1	1	1		2			1	
	定点あたり	0.19	0.17	0.10	0.17	0.25	0.00	0.67	0.00	0.00	0.25	0.00
突発性発しん	報告数	35	33	3	3	11	2	2	9		2	1
	定点あたり	0.97	0.92	0.30	0.50	2.75	0.67	0.67	2.25	0.00	0.50	1.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数		1		1							
	定点あたり	0.00	0.03	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	50	33	8	3	1	1	3	11	5		1
	定点あたり	1.39	0.92	0.80	0.50	0.25	0.33	1.00	2.75	5.00	0.00	1.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	6	3	2	1							
	定点あたり	1.00	0.50	0.67	0.50	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	3	1			1						
	定点あたり	0.43	0.14	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2012年第1週～8週)

2類感染症	結核	35例(2)			
4類感染症	つつが虫病	12例			
5類感染症	ウイルス性肝炎	1例	急性脳炎	5例(1)	劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例(1)
	後天性免疫不全症候群	1例			

()内は今週届出分、再掲